

ボランティアサークルひびきの会

ひびきの会は、都留市で活動している朗読ボランティアサークルです。

昭和51年(1976年)に、都留市朗読奉仕員養成講座が開かれました。その際、受講した有志が集い、「広報つる」を録音して目の不自由な方へ「声の広報」をお届けしようと、昭和52年(1977年)にボランティアサークルひびきの会が発足しました。

【主な活動】

◎毎月定例会を開催し、イベントの情報共有および朗読技術の向上に取り組んでいます。

◎月刊誌「広報つる」、季刊誌「議会だより」を録音して、視覚障がいの方々にCDをお届けしています。

◎都留市立図書館3階おはなしコーナーで、毎月1回、幼児から学童を対象に、みんなが選んだ絵本や紙芝居を読み聞かせしています。

◎都留市立図書館を始めとする施設から依頼を受けて、朗読ボランティアを行っています。

令和8年秋に朗読奉仕員養成講座を計画しています。朗読、音訳、読み聞かせに関心のある方は、受講され、ひびきの会への入会をお願いいたします。



毎月開催される定例会の様子



都留市立図書館での読み聞かせの様子



朗読会での活動の様子



問い合わせ先：ボランティアサークルひびきの会 代表 古屋憲司 ☎070-8369-9054